

1. 軟式野球競技

- 1 期 日 令和5年7月15日(土)・16日(日)・22日(土) (雨天順延) 予備日7月23日(日)
※開会式は行わず、7月15日(土)のみ1試合目のチームによる開始式を行います。
閉会式は決勝戦終了後行います。
- 2 会 場 古河市上大野グラウンド 古河市上大野 1532-1
- 3 チーム編成及び参加人数
各市町村単位団チームとする。
チーム責任者(男子指導者1名)、代表指導者(監督1名)、指導者(コーチ20歳以上)2名、選手25名以内。
- 4 参加資格
(1) 令和5年度茨城県スポーツ少年団の登録団員・指導者で茨城県軟式野球連盟学童部登録チームであること。
(2) チームは、単位団で編成し、選抜・補強チームは認めない。参加者は、必ず令和5年度スポーツ安全保険に加入済みの者であること。ただし、医師よりスポーツを禁止されている者は参加できない。
(3) 引率責任者、代表指導者及び指導者のうち2名以上は、「“少年団の理念を学んだ” JSP0 公認指導者資格保有者」であること。
(4) 合同チームは、6年・5年・4年で10名に満たない場合と5年生・4年生で10名に満たない場合のみ出場を認める。
予選大会に出場する時点で、10名に満たない場合は合同チームを編成することができる。また、この場合、チーム名の混在・ユニフォームの混在を認めるが背番号は重複しないこととする。
- 5 県大会代表チーム数及びブロック割
(1) 代表チームは、各支部及び各ブロックの予選を経て選出された32チームとする。
 - ・ 県北ブロック4チーム
 - ・ 県央ブロック7チーム
 - ・ 県南ブロック11チーム
 - ・ 県西ブロック10チーム
(2) 各ブロックの選出方法については、ブロック別選出要項によって代表チームを选考する。
(3) 各ブロック及び支部の連絡先については別紙による。
- 6 競技規則及び方法
(1) 「2023年度公認野球規則」・「全日本軟式野球連盟取り決め事項」及び「別に定める特別規定」を適用する。
(2) 使用球は、全日本軟式野球連盟公認J号球とする。
- 7 申込方法
(1) 出場権を得たチームは、所定の様式(茨城県軟式野球連盟ホームページからダウンロード)により各市町村スポーツ少年団へ申し込むこと。なお、軟式野球連盟の支部長印は省略とする。事務局との確認は完了していること。

(2) 各市町村スポーツ少年団は、申込書及び単位団名簿をメールにて、下記へ提出すること。

〈提出先〉 公益財団法人茨城県スポーツ協会 茨城県スポーツ少年団

E-mail : ibaraki.sposyo@gmail.com

〈締切り〉 令和5年6月16日(金)必着

(3) 参加費 10,000円 試合当日会場本部に持参すること。

8 代表者会議 無し

令和5年6月24日(土)14:00

茨城県軟式野球連盟県西ブロック事務局による代理抽せん

9 表彰 優勝チームに優勝旗と賞状、優勝・準優勝及び第三位チームに賞状を授与する。

10 その他

- (1) 競技中に発生した選手の傷害については、主催者は一切責任を負わない。
- (2) 健康診断は、各単位団の責任において実施すること。また、各単位団において救急箱等、応急処置のできるものを用意すること。
- (3) 選手(打者・次打者・走者・走塁コーチ)は、試合に出場する際、必ず、両耳ヘルメットを着用すること。
- (4) 捕手は、全日本軟式野球連盟公認マスク・プロテクター・レガース・ヘルメット・ファールカップを着用すること。
- (5) 金属製スパイクの使用を禁止する。
- (6) 背番号は、選手は0～99番とし、代表指導者(監督)30番・主将10番・指導者(コーチ)28・29番とする。
- (7) 参加については、必ず、保護者の承認を得ること。
- (8) 「2023年度公認野球規則」・「競技者必携」を必ず持参すること。

11 大会申し合わせ事項

- (1) 参加チームは、試合開始予定時刻の60分前までに球場に到着し、本部から打順表(茨城県軟式野球連盟指定)を受け取ること。第1試合のチームは、試合開始予定時刻の30分前までに、代表指導者・主将がメンバー表を本部へ提出し、審判員立会いのもとに攻守を決定し、直ちにシートノックに入る。態勢が整っている時は、試合開始予定時刻前でも試合を開始する。試合開始時刻になっても会場に到着しない(選手が10名集まらず、遅れて到着する時)場合は棄権とみなす。
- (2) 試合は6回戦(試合時間90分)とする。6イニングに達しないで試合時間が経過した場合、新しいイニングには入らない。6回を完了し同点の場合または試合時間を経過し同点の場合は、直ちにタイブレーク方式とする。※タイブレーク方式は、競技者必携に記載されている連盟特別規則のとおりとする。
- (3) 得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差以上ある場合に適用する。
- (4) 第2試合以降のチームは、前試合の3回終了時、メンバー表6通を本部に提出し、審判員立会いのもとに攻守を決定する。尚、すべての試合、攻守決定時に代表指導者も参加すること。
- (5) ベンチは抽選番号の若番を一塁側とする。登録メンバー以外はベンチに入らないこと。
- (6) ベンチには代表指導者、指導者を含む登録メンバー、責任者、スコアラー、マネージャ

一以外の者はいれない。但し、熱中症対策等健康維持に配慮するため、給水を補助する者（保護者）2名をベンチに入れることができる。

- (7) シートロックは5分間とする。ただし、大会運営上シートロックを行わずに試合を開始することもある。この場合は攻守決定時に通知する。また、ノッカーは選手と同一のユニフォームでなければならない。ノッカーの補助員（指導者・選手）は、両耳ヘルメットを着用すること。
- (8) 投手は、変化球を投球することを禁止する。
- (9) 学童部の投球制限については、全試合適用し1人の投手が1日70球以内とする。
- (10) 審判員は、茨城県軟式野球連盟登録審判員とする。
- (11) ファウルボールの処理について
 - ① 1塁側に止まったボールは、1塁ベンチチームが拾う。
 - ② 3塁側に止まったボールは、3塁ベンチチームが拾う。
 - ③ 捕手の後方に止まったボールは、攻撃チームが拾う。
- (12) 攻守交代は全力疾走で行うよう指導すること。
- (13) 攻守交代時に、最後のボール保持者は、投手板にボールを置いてベンチに戻ることに。
- (14) 用具、装備およびユニフォームは、（公財）全日本軟式野球連盟規程細則第12条で定めるものを使用、装備、装着すること。
- (15) ベンチ内での電子機器類（携帯電話、パソコン等）の使用を禁止するが、電子スコア記録用として1台の使用を認める。また、電子スコア記録用の机・椅子1組の持ち込みを認める。但し、球場に常備されていない場合に限る。指示用メガホンは、ベンチ内に限り1個の使用を認める。
- (16) 球場でのフリーバッティングは禁止する。
- (17) 試合進行を円滑に行うため、対戦するチームより1名ずつ補助員配置の協力をするに。
- (18) 組合せの際は、同じ支部のチームが初戦から対戦しないように支部別にシードする。
- (19) 本大会の優勝チームは第16回GasOneカップ学童軟式野球選手権大会（埼玉県：9月9日（土）・10日（日）・予備日16日（土））の出場権を与える。

12 競技に関する問い合わせ

（荒天時の問い合わせも含む）

茨城県軟式野球連盟西ブロック支部

篠崎 秀夫 ☎ 090-1667-9859

駒井 勝男 ☎ 090-4712-2490

中澤 賢治 ☎ 090-1614-0439

※雨天の場合は、6：00に態度決定